

1. 件名：新規制基準適合性審査の進め方に係る意見交換（島根2号機）

2. 日時：令和4年2月1日 16時10分～16時40分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

齋藤企画調査官、大野主任安全審査官、千明主任安全審査官、照井安全審査官、藤田審査チーム員

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他2名

5. 要旨

（1）原子力規制庁から、島根原子力発電所2号機の設計及び工事の計画の今後の審査の進め方について、以下の点に留意して対応するよう伝達した。

- 予め立てた計画どおり行うことに固執するのではなく、案件の軽重に応じて柔軟に計画変更するなどメリハリをつけた対応とすること
- 説明資料については、先行プラントでの説明資料も参考に記載内容を充実させること

（2）中国電力株式会社から、了解した旨の回答があった。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言解除を踏まえた原子力規制委員会の対応」（令和3年10月6日第36回原子力規制委員会 資料1）を踏まえ、対面で実施した。

6. その他

提出資料：

なし